

(10) 対年ら 象標の 基準検 準価討 地格 の等 前か	- 1 対象基準地の検討 継続 新規 前年標準価格 720,000 円 / m <sup>2</sup> - 2 基準地が共通地点 (代表標準地等と同一地点) である場合の検討 代表標準地 標準地 標準地番号 - 公示価格 円 / m <sup>2</sup>				価 格 変 動 状 況 要 因 の	( 一般的 ) ( 要 因 ) ( 地 域 ) ( 要 因 ) ( 個別的 ) ( 要 因 )	景気は緩やかに回復しており、区内人口は微増傾向で推移し地価も上昇している。今後は物価動向や米国関税等の影響が懸念される。  用賀駅から若干距離はあるが閑静な住宅地域で、地域要因に大きな変動はない。需要は堅調で地価は上昇している。  地域における標準的な画地で、個別的要因に特段の変動はない。	
	変動率	年間	+7.2 %	半年間				%